地方独立行政法人 三重県立総合医療センター　平成27年10月発行　第51号

医療センターニュース

編集／三重県立総合医療センター広報紙編集委員会　http://www.mie-gmc.jp/

〒510-8561 四日市市大字日永5450-132　TEL(059)345-2321(代表)　E-mail:sogohos@mie-gmc.jp

接遇・医療安全研修会の様子

当院では、医療事故を未然に防ぎ、患者さんが安心して治療に専念できる環境を提供するため、病院におけるインシデントやアクシデト事例の収集・分析を行って、その結果を全職員で共有するとともに、毎年、研修を行って、職員の接遇・医療安全意識の向上とインシデントやアクシデントに対しての再発防止に努めています。

写真は、9月に実施した接遇・医療安全研修会の様子です。

医師や看護師、患者さんやそのご家族など、さまざまな立場を職員が演じて寸劇を行い、患者さんに対する接遇や療養環境のあり方のほか、院内における個人情報の適正な取り扱い等について考えました。

今後も、同様の研修会を通じて、患者さんの視点に立った接遇や療養環境の整備に努め、地域の皆さんから信頼される病院づくりを行っていきます。

もくじ

「接遇・医療安全研修会」の様子……1
「北勢呼吸器センター」を開設しました……2
非紹介患者さんの初診にかかる選定療養費（加算料金）の改定について……3
平成26年度業務実績に関する評価結果について……3
当院の協力病院（連携医療機関）紹介　三滝クリニック……4

医療法人 喜康会　三滝クリニック　院長 喜畑 雅文

診療科目

内科・消化器内科・肛門外科・外科・リハビリテーション科

外来受付時間

9:00～12:00	月	火	水	木	金	土	日
	○	○	○	／	○	★	／

15:00～18:30	月	火	水	木	金	土	日
	○	○	○	／	○	★	／

★土曜日は　9:00～12:00
14:00～17:00

休 診 日

木曜日、日曜日、祝日

所 在 地

〒512-1212 四日市市智積町6062
TEL 059−327−0777

三滝クリニックの喜畑と申します。

私は、三重大学医学部卒業後、第２外科に入局。以後、大学病院、羽津病院、桑名市民病院、川村病院と北勢地域を中心に、外科医として診療させていただきました。その中で、悪性腫瘍に対して、早期発見、早期治療の重要性を痛感し、胃内視鏡、大腸内視鏡、超音波検査等を中心にして地域医療に貢献させていただきたいと、平成 8 年に、智積町で開院させていただき、20 年目に突入したところです。

この 20 年間に消化器疾患に対する治療は大きく変わりました。腹腔鏡手術、抗癌剤治療の進化、放射線治療の併用、さらに，内視鏡治療の進歩等であり、医療センターの先生方には、最新の治療を安全に施行していただいており、とても助かっていますし、私にとっても大変勉強になります。また、大腸内視鏡は、病診連携で医療センターさんにお願いしていますが、ポリペクを含めて 1 回の受診で済むことも、患者さんの好評を得ています。

今後も、高血圧、糖尿病、高コレステロール血症についても、勉強会に積極的に参加させていただき、エビデンスのある確かで安全な治療を心掛けていきたいと考えています。

医者になった頃、恩師の先生から言われた《正しい診断、正しい治療、正しいフォロー》に一歩でも近づけるように頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

地域医療機関の先生方へ
救急外来への患者さんの紹介についてのお願い

救急外来へご紹介いただく患者さんの状態は、一刻を争うことが多々あります。

正確な情報が必要となりますので、地域連携課を通さずに、**代表電話（059-345-2321）**を通して、救急外来担当医師と直接お話くださいますようよろしくお願いいたします。

「北勢呼吸器センター」を開設しました。

全国における肺がん死亡者数は、最近の20年間に4万人から7万人台に激増しており、今後、さらなる増加が予想されています。

肺がんは、治療成績の良くないがんの一つで、長年の喫煙で肺機能が損なわれている高齢者に多いことや、病状が進行してから発見されることが多いことなどがその理由です。

また、肺炎による死亡者数も、高齢化社会を反映して増加の一途をたどっており、脳卒中を抜いて日本人の死因の第3位となっています。

肺がんや肺炎、結核など、呼吸器疾患の患者さんの治療においては、早期に、専門の医師のいる医療機関で適切な治療を開始することが何よりも重要になります。

当院の呼吸器センター常勤医

しかしながら、三重県は、呼吸器内科医の人数が全国で最も少ない状況です。

当院が立地する北勢保健医療圏（県内の鈴鹿市、亀山市以北の地域）においても、呼吸器内科や呼吸器外科の常勤医がいる医療機関は限られていますが、当院には7名の呼吸器内科医、2名の呼吸器外科医が常勤しており、北勢保健医療圏で、最も呼吸器領域の診療体制が充実しています。

呼吸器疾患は、早期に専門の医師を受診して適切な治療を開始しないと、病状が進行し、手遅れとなってしまう場合があります。

これは、専門の医師でなければ、さまざまな疾患の可能性を考え、病状に応じた適切な検査を行うことが難しいため、しばらく様子を見ている間に、病状が進行してしまうことが多いからです。

がんは、生涯に国民の二人に一人がかかると言われる病気ですが、早期に発見し、治療を行うことで、もはや不治の病ではなくなりました。

皆さんも、健康診断時の胸部レントゲン撮影等で異常陰影が見つかった場合などは、肺がんや肺炎、結核など、さまざまな疾患の可能性が考えられますので、すぐに、多くの専門の医師が揃っている当院を受診してください。

さまざまな疾患の可能性を念頭に置き、病状に応じた適切な検査を行って、最適な治療方針を立て、適切な治療を行わせていただきます。

なお、今後は、外来の診療体制や病棟の配置等についても検討を行い、呼吸器センター機能のさらなる充実・強化に努めていく予定です。

県立総合医療センターの基本理念・基本方針

基本理念

1 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
2 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

基本方針

1 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
2 県の基幹病院として医療水準の向上に努めるとともに、医療人材の育成に貢献します。
3 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
4 職場環境を改善し、職員のモチベーションの向上に努めます。
5 責任と権限を明確にした自律的・自主的な経営を行います。

非紹介患者さんの初診にかかる選定療養費（加算料金）の改定について

当院では、地域の診療所等との役割分担を推進し、連携を図る（※注1）ため、これまで、非紹介患者さん（診療所等からの紹介を受けずに直接来院される方）からは、初診料に加えて、2,700円（税込み）の加算料金をいただいてきました。

しかし、依然として、診療所等からの紹介を受けずに、多くの軽症患者さんが当院に直接来院されており、地域の診療所等との役割分担を一層進めていく必要があるため、来年2月から、この加算額を3,240円（税込み）（※注2）に引き上げさせていただくことになりました。

この加算料金の引き上げにより、自己負担割合3割の場合で、外来での非紹介患者さんの負担額は4,080円（初診料 840円+加算料金 3,240円）となり、紹介患者さんの負担額（2,440円）よりも、1,640円（現行　1,100円）多くご負担いただくことになります。

皆さんには、引き続き、病院の役割分担の趣旨を十分ご理解いただき、日頃から風邪などの日常的な病気の治療や健康管理などを行ってくれる「かかりつけ医」を持っていただくようお願いします。

※注1　風邪などの日常的な病気や慢性疾患などは、まず、地域の診療所等（かかりつけ医）で受診していただき、検査や手術等で高度な医療や設備が必要になった場合に、そのかかりつけ医から紹介をいただき、当院を受診していただくことです。

※注2　妊婦検診や分娩のための入院など、助産にかかる診療行為は非課税であるため、来年2月改定予定の加算額は、3,000円です。

平成26年度業務実績に関する評価結果について

当院は、平成24年度に地方独立行政法人となり、設立団体の長である三重県知事から示される中期目標（平成24年度～28年度）の内容に沿って中期計画及び年度計画を策定し、これらの計画に基づいて運営を行っています。

地方独立行政法人は、毎年、前年度の業務実績について、外部の専門家で構成される評価委員会の評価を受けることとなっており、昨年度（26年度）の業務実績についても、3回にわたる評価委員会での議論を踏まえて評価結果報告書としてまとめられ、9月に知事に報告されました。

評価は、「全体として中期計画（平成24年度～28年度）の達成に向けて順調に進んでいる。」という内容で、特に、

〇3.0T（テスラ）のMRI（磁器共鳴画像診断装置）の導入等による高水準の医療提供
〇地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊婦・胎児等に対する質の高い医療提供
〇地域医療支援病院としての紹介患者の積極的な受入れ・かかりつけ医への逆紹介の徹底、講演会や研修会の開催による地域への貢献

などの面で高い評価をいただいた一方で、待ち時間の短縮や相談体制の充実により、さらなる患者満足度の向上に努めるよう要請がありました。

当院では、評価結果を踏まえ、患者満足度のさらなる向上に努めるとともに、今後も地域のかかりつけ医の皆さんとの連携を強化し、救急医療や高度医療の提供を通じて、地域の皆さんから信頼される病院づくりに努めていきます。

※評価結果について詳しくは、当院ホームページ（下記 URL）をご覧ください。
<http://www.mie-gmc.jp/html/houjin/hyouka.html>